



2023年度

藤代研究室説明会

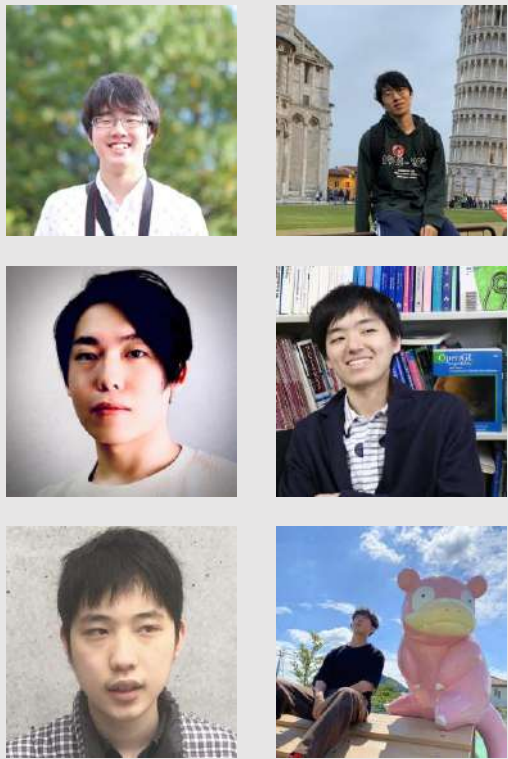
B4 田原宏都・松本悠弥



学生メンバ（今年度）

博士課程

6名



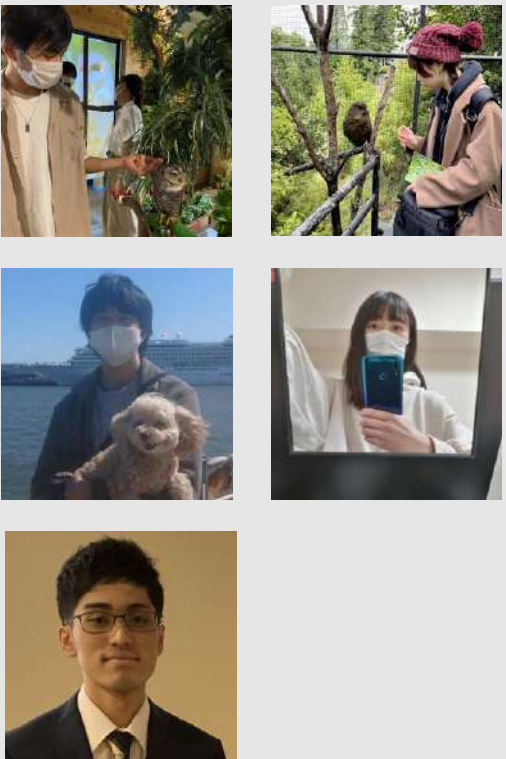
修士課程

9名



学士課程

5名



学生メンバ (来年度)

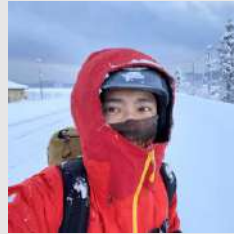
博士課程

3名



修士課程

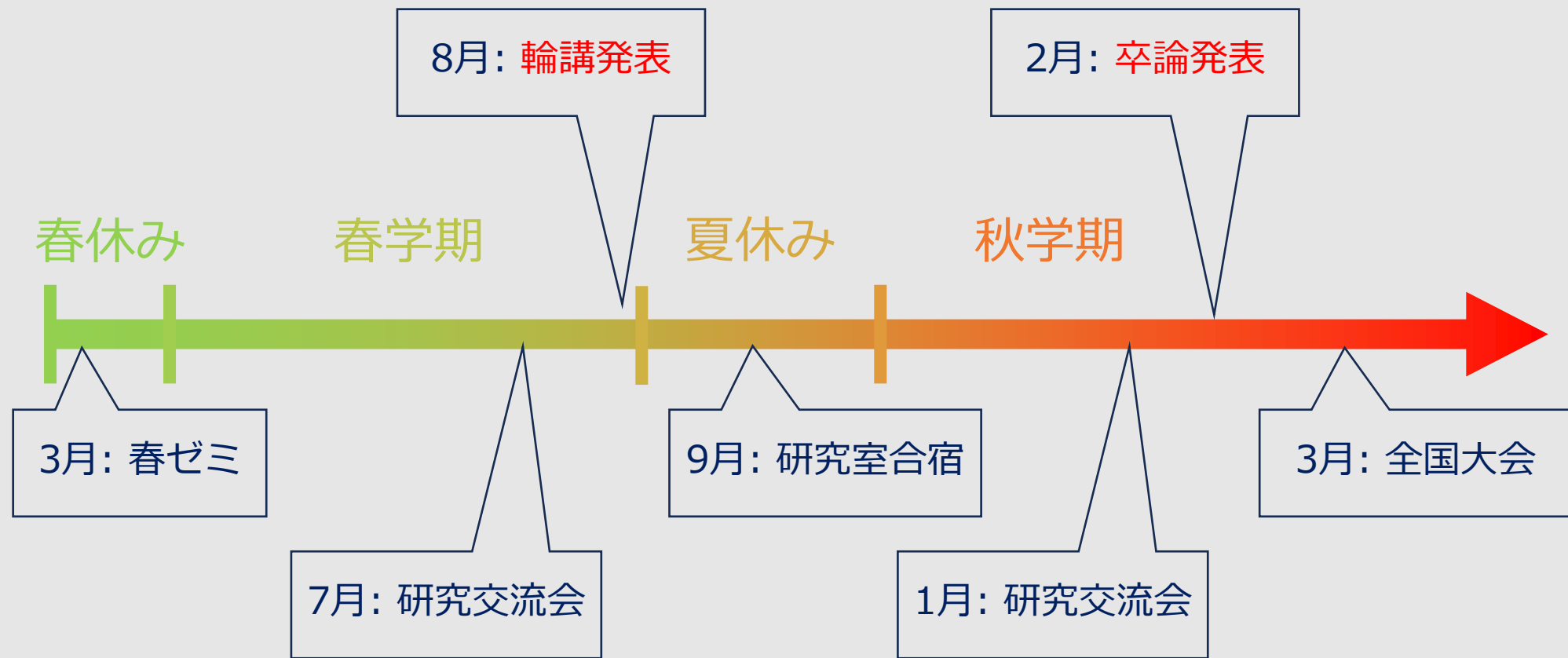
11名



学士課程

現B3の皆さん

B4でやること：年間タイムライン



B4でやること：B4スケジュール

春学期					
	月	火	水	木	金
1					
2		英語輪講		学問ゼミ	
3		全体ゼミ		学問ゼミ	
4				可視化特論	
5					

秋学期					
	月	火	水	木	金
1					
2				英語輪講	
3		B4ゼミ		全体ゼミ	
4					
5					

- ◆ チームミーティング（隔週開催）
チームメンバ＆先生に研究の進捗報告・相談

B4でやること：B4スケジュール詳細

◆全体ゼミ（春・秋）

メンバ全員参加、担当が自身の研究について報告

◆可視化特論（春）

藤代先生の大学院の授業

◆B4ゼミ（秋）

B4&メンタ(+a)参加、B4の卒業研究について報告・相談

B4でやること：B4スケジュール詳細

◆英語輪講（春・秋）

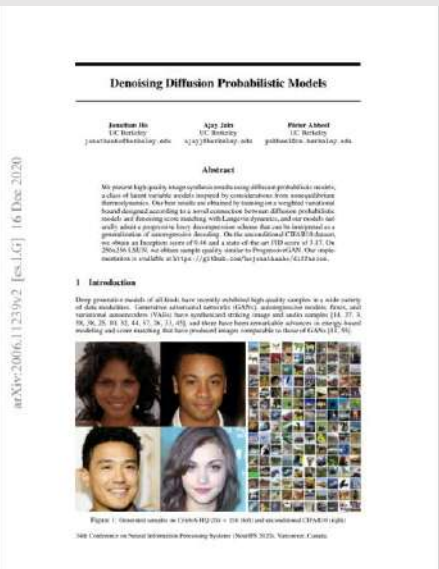
CG研究の英語論文を読む（各学期1本）

章ごとに担当を決め、毎週担当者が解説

+

先生による英語の授業

今年度は機械学習系論文2本

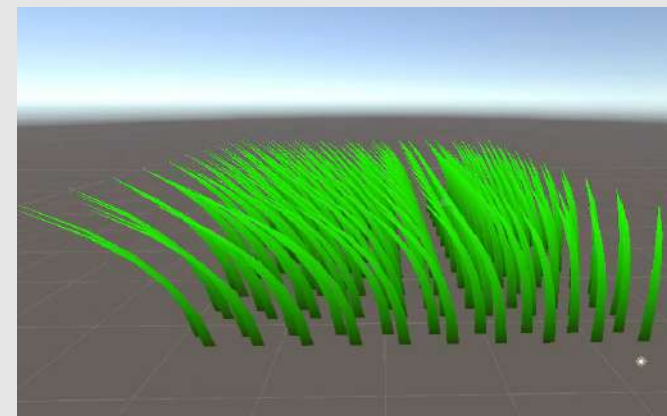
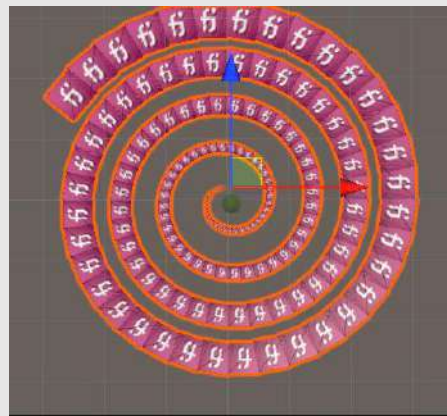


B4でやること：B4スケジュール詳細

◆学問ゼミ（春）

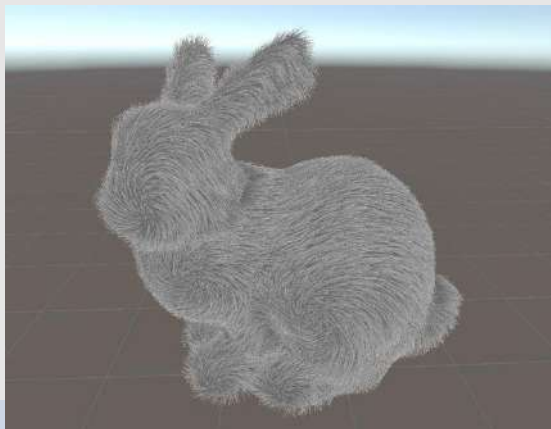
Unityを用いてCG/可視化プログラミングの基礎を学ぶゼミ
毎週の任意の課題&最終課題としてアプリ制作

毎週の課題の例



B4でやること：B4スケジュール詳細

◆学問ゼミ（春）：最終課題：自分の研究に関連するアプリ制作



B4でやること：イベント

◆春ゼミ

春休み中に十数回実施する新B4研修ゼミ

新B4+M1で論文紹介

1人3回ずつ程度発表

論文調査・精読・発表の練習

◆研究交流会

東工大・お茶大・明治大と年2回交流



B4でやること：イベント

◆合宿

今年は2泊3日・長野県で開催



B4でやること：イベント

◆学会発表

卒業研究の成果を学会にて発表

B4では、情報処理学会全国大会・Expressive Japanなど
修士課程・博士課程では海外で発表することも



藤代研の良いところ

◆研究テーマが自由

- ・自分のやりたい研究
- ・OBの研究を継承
- ・藤代先生の案を採用

◆相談しやすい環境

- ・メンタ
- ・チームミーティング
- ・先生との個人ゼミ

◆研究費、機材

◆オンラインとのハイブリッド、柔軟性

質疑応答

気になることがあればなんでもどうぞ！

- ◆他の研究室との違いは？
- ◆研究室の雰囲気は？
- ◆B3のうちにやるべきことは？
- ◆希望者数が多いときの面接でどんなこと聞かれる？